

## 「マルチステークホルダー方針」

当社は、「医薬品流通を通じて医療全般を取り巻く社会、すべての人々の健康づくりに奉仕する」という企業理念のもと、従業員、取引先、顧客、株主、自治体や地域社会をはじめとするマルチステークホルダーとの適切な協働を通じて、人々の健康維持・増進と快適な生活に寄与するとともに、持続可能で健全な社会の実現に貢献してまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取り組みを進めてまいります。

### 記

#### 1. 従業員への還元

当社は、創業 130 周年を迎え、更なる進化を遂げるために、経営ビジョン 135 として「物流・情報・人のネットワークで付加価値を創造し選ばれるヘルスケア企業になる」ことを掲げ取り組んでいます。これを実現するためには積極的な人材への投資、育成が不可欠です。営業・物流機能の高度化や組織体制の最適化への取り組みと併せ、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その成果に基づき自社の状況を踏まえた適切な時期と方法で賃金の引上げを行うとともに、より働きやすい環境の整備と役職・役割に応じた継続した教育訓練等に積極的に取り組むことを通じて従業員への持続的な還元を目指します。

(個別項目)

具体的には、賃金の引上げについては、人事評価に基づく昇給によって会社収益の適正な分配や還元に取り組むとともに、物価上昇分を含めた固定部分の賃金の引上げの実施に取り組んでいきます。また、当社にとって人材が一番の資本と考えています。このため教育訓練等については、業務に関する教育・研修に加え、従業員が自らの意志によってキャリアアップが図れるよう、自己啓発サポート、資格取得の推進を図っています。

#### 2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言の掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

・パートナーシップ構築宣言のURL

【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/59463-09-00-kumamoto.pdf>】

#### 3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、企業理念に基づき、地域の皆様の健康維持に貢献すべく、社会課題の解決に取り組み、企業価値を永続的に高めながら、サステナブルな未来づくりに貢献することで、すべての人や社会に信頼される企業を目指し取り組んでまいります。

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

令和6年4月30日

富田薬品株式会社

法人の名称

代表取締役社長 富田 久雄

代表者の役職及び氏名